ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

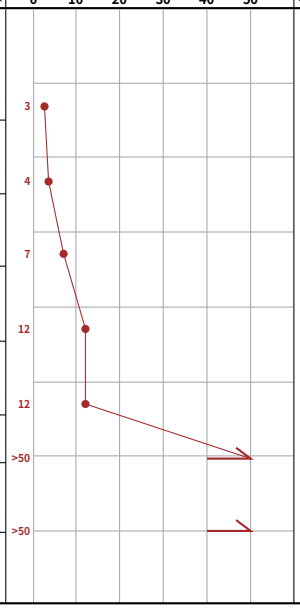
ボーリングNO.									
シートNO.									

ボーリング名	B-4	調査位置						北　緯	36 ° 45 ’ 39.0000 ”
発注機関	栃木県矢板土木事務所 河川砂防部			調査期間	2008-10-10 ～ 2008-10-14			東　経	139 ° 50 ’ 21.0000 ”
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	280.27 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南 .00 °	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 30.00 °	使用機種	試錐機 / ハンマー落下用具
総掘進長	7.02 m								エンジン / ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	279.67	0.60	0.60		シルト (M)	黒褐		軟らかい	植生根・腐植物混入 含水比・粘性中位		
1	278.27	1.40	2.00		ローム (Lm)	暗茶褐～茶褐		軟らかい	火山灰質粘性土 含水比上位・粘性中位 所々に軽石粒散在		
2 3 4 5	274.32	3.95	5.95		礫混じり砂質粘土 (CHS-G)	暗茶褐～灰茶褐～暗茶褐		軟らかい	径φ10～50mm程度の風化礫混入 含水比・粘性中位 3.00m付近より礫の混入多くなる 所々砂分多く不均質		10/14 5.65
6 7	273.25	1.07	7.02		風化岩 (WR)	茶 紫灰			溶結凝灰岩 コアは礫状～短柱状 クラックが発達しクラック面は茶褐色になる コア採取率70%，RQD11%		

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	1／15	1／11	1／9	3／35	3
1.50					
2.15	1	1	2／14	4／34	4
2.49					
3.15	1／7	2／13	4	7／30	7
3.45					
4.15	4／12	3／8	5	12／30	12
4.45					
5.15	3	5／11	4／9	12／30	12
5.45					
6.00	50／8			50／8	>50
6.08					
7.00	50／2			50／2	>50
7.02					



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
						10/11